

令和5年度「診断と治療 —最新の基礎公開講座—」日程 (敬称略)

(年10回 土曜日 15:00より17:30まで)

(当講座は日本医師会生涯教育講座として認定予定です)

第61回「動脈疾患」 (1) 末梢血管疾患 国立病院機構熊本医療センター診療部長 藤本 和輝 (2) 大血管の疾患の診断と治療 国立病院機構熊本医療センター心臓血管外科部長 岡本 健	令和5年5月13日 (土)
第62回「アレルギーの発症予防を考慮したアトピー性皮膚炎の治療と管理」 (1) 重症乳児アトピー性皮膚炎例を通して考える食物アレルギーの管理(仮) 国立病院機構熊本医療センター小児アレルギーセンター長/小児科副部長 緒方 美佳 (2) アトピー性皮膚炎の病態と経皮感作(仮) 熊本大学大学院生命科学研究部皮膚病態治療再建学講座助教 柏田 香代 (3) 乳幼児アトピー性皮膚炎治療の実際(仮) 国立病院機構熊本医療センター皮膚科部長 牧野 公治	令和5年6月17日 (土)
第63回「気分障害(うつ)と自殺予防」 (1) 救急病院における自殺危機介入とうつ病・うつ状態(仮) 国立病院機構熊本医療センター精神科部長 橋本 聡 (2) 地域における高齢者を中心としたうつ予防の取組み(仮) 熊本大学保健センター教授 藤瀬 昇 (3) 自殺予防に資する依存症(仮) 熊本県精神保健福祉センター長 富田 正徳	令和5年7月29日 (土)
第64回「パーキンソン病治療の最前線」 (1) パーキンソン病の内科的治療 熊本再春医療センター統括診療部内科部長 栗崎 玲一 (2) パーキンソン病の外科的治療 熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学講座助教 竹崎 達也	令和5年9月9日 (土)
第65回「パンデミックからの学びと備え」 (1) 一般病院での学びと未曾有の感染症への備え：一般重症患者における診療から 国立病院機構熊本医療センター感染症内科・国際医療協力センター部長 小野 宏 (2) がんセンターでの学びと未曾有の感染症への備え：がん、免疫抑制状態の患者における診療から 愛知県がんセンター感染症内科部長兼感染対策部感染対策室長 伊東 直哉 (3) 世界的視野における学びと未曾有の感染症への備え：Disease X (新興再興感染症) へのアプローチ 国立国際医療研究センター国際感染症センター医員/薬剤疫学室主任研究員 石金 正裕 ※新型コロナウイルス感染症の終息状況に応じて、タイトル・内容が適宜変更となります	令和5年10月28日 (土)
第66回「出血性疾患の鑑別と治療」 (1) 止血のしくみ 国立病院機構熊本医療センター副診療部長/血液内科部長 河北 敏郎 (2) 血小板減少症を来す疾患と治療法 国立病院機構熊本医療センター血液内科副部長 井上 佳子 (3) 血液凝固線溶反応の基礎と臨床 熊本大学病院血液内科講師/輸血・細胞治療部 内場 光浩	令和5年11月4日 (土)
第67回「CKDの最前線」 (1) CKD看護 国立病院機構熊本医療センター透析看護認定看護師/副看護師長 深山 美香 (2) 慢性糸球体腎炎、ネフローゼ(仮) 国立病院機構熊本医療センター副診療部長/腎臓内科部長 梶原 健吾 (3) CKD診療ガイドライン2023改定のポイント(仮) 熊本大学病院地域医療連携ネットワーク実践学寄附講座・特任准教授 泉 裕一郎	令和5年12月16日 (土)
第68回「アレルギー性鼻炎 その診断と治療～患者さんの快適な明日のために for comfortable living～」 (1) アレルギー性鼻炎の薬物療法 なかの耳鼻咽喉科アレルギー科クリニック 理事長 中野 幸治 (2) アレルギー性鼻炎の手術療法 唐木クリニック 院長 唐木 将行 (3) アレルギー性鼻炎の免疫療法 定永耳鼻咽喉科クリニック 院長 定永 恭明	令和6年1月27日 (土)
第69回「創傷治療の実際」 (1) 創傷被覆材による創傷治療 国立病院機構熊本医療センター形成外科部長 大島 秀男 (2) 培養表皮による熱傷治療 国立病院機構熊本医療センター形成外科副部長 束野 哲志 (3) 足病の治療 熊本中央病院形成外科部長 塚本 歩	令和6年2月3日 (土)
第70回「関節痛」 (1) 肩関節痛 国立病院機構熊本医療センターリハビリテーション科部長 前田 智 (2) 膝関節痛 国立病院機構熊本医療センター整形外科副部長 中馬 東彦 (3) 股関節症 未定	令和6年3月16日 (土)